



第45回定期演奏会
防衛大学校吹奏楽部

2009年11月21日(土)
横須賀市文化会館
13:30開場 14:00開演
後援:横須賀市/横須賀市教育委員会

winds **ごあいさつ** concert**防衛大学校長 五百旗頭 真**

防衛大学校は幹部自衛官を志す若者たちが、苦楽を共に分かち合い成長する場であります。その学生たちが一番大切にしているのが校友会活動です。世界の士官学校のうちで、わが防大ほど校友会アイデンティティの強い士官学校は稀だと思います。吹奏楽部は其中でも特別な存在であります。本校における観閲式パレードにおいて整齐と行進する学生たちを力強い演奏で導いているのがわか吹奏楽部の諸君であります。パレードに限らずごこ一番の大事な局面にあって吹奏楽部がキリリと姿勢を正して演奏する姿はなくてはならないものです。そんな中でも、部員たちが格別に情熱を注ぐのが、この横須賀市民の皆様の前で結果する定期演奏会です。皆様を前にしての演奏というこの日のために部員たちは限られた時間の中で互いに切磋琢磨しあい、全力をあげて練成に励んでまいりました。今日は、防衛大学校吹奏楽部の奏でる音楽が皆様にとって楽しいものでありますよう、またこの演奏会が皆様と防大生の心の架け橋となることを願ってやみません。防衛大学校はこの横須賀の地に支えられて半世紀の歴史を刻んでまいりました。皆様方の日頃の暖かいご支援に対し感謝申し上げます、あわせて本日演奏会に御一緒くださいました皆様に心より御礼申し上げます。

**吹奏楽部部長
電気電子工学科教授 井上 成美**

今日は、防衛大学校吹奏楽部定期演奏会にお越しいただきましてまことにありがとうございます。

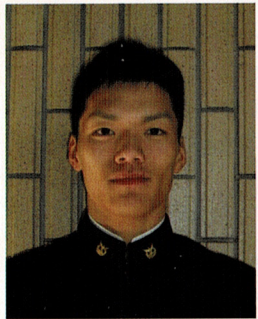
毎年、多くの皆様方にご来場いただき部員一同大変うれしく思っておりますが、今年は特に中・高校生の皆様方のご要望にお応えして休日の午後に開催することを第一に考え、8年ぶりに横須賀市文化会館で開催する運びとなりました。この日を目指して、60名を超える部員が手狭になった部室で汗を流して練習に励んできました。

今年は今まで以上にダイナミックにそして音楽性に優れた演奏をお聞かせしようと張り切っています。今日はその成果を存分に発揮できるものと期待しています。どうぞごゆっくりとお楽しみいただきますとともに絶大なご声援をお願いいたします。おわりに皆様方の日頃の温かいご支援に対しまして心より感謝申し上げます。



指揮者紹介 渡仲 郁夫

神奈川県出身。桐朋学園大学音楽部卒業後、ドイツ国立デモルト音楽大学に留学。フォルツハイム市立歌劇場管弦楽団トランペット奏者を経て、平成2年。海上自衛隊入隊。練習艦隊音楽隊長、舞鶴音楽隊長、佐世保音楽隊長、呉音楽隊長、第14代東京音楽隊長を歴任。また平成19年9月より防衛大学校吹奏楽部の指導にあたる。



吹奏楽部主将 小倉 雅樹

本日は、防衛大学校吹奏楽部第45回定期演奏会にお越しいただき、誠にありがとうございます。10期生から続く本演奏会も、皆様のお力添えをいただき第45回目を迎えることができました。部員一同、心から感謝しております。

本演奏会は、1年間の集大成として私たちの活動の成果を皆様にお聞かせする最大の機会です。部員一同が、それぞれの個性をひとつにまとめ『音楽』という形で皆様にお届けいたします。本日のために一生懸命になって練習をしてきた成果を存分にご覧ください。また、今回はテーマを「UNDER THE MOON」といたしました。月明かりの下で聴く音楽のように、ごゆっくりとお楽しみください。

winds パート紹介 concert

オーボエパート

オーボエブラザーズの紹介です。オーボエブラザーズは“総員2名事故無し現在員2名”を基調として“ソロを他パートに取られない”をモットーに活動しています。ここで家族構成を紹介します。clarinet一家から家出して #50のOB,Obパート長相曾さんからいろはを教わりoboe ブラザーズを立ち上げたパート長3年林!音量と音質だけならパート内トップ、唯一劣るは不読みだけ。努力家パート員2年松川!去年は隠れていましたが今年こそは頑張ります!



クラリネットパート

クラリネットパートは総勢9名と部内で最大勢力を誇っています。防大からクラリネットを始めたのがほとんどですが、「初心忘るべからず」を合言葉に努力を惜しまず練習に励んでいます。パートリーダー西川を筆頭に皆個性的なメンバーですが、いつもアットホームな雰囲気です。定期演奏会は、クラリネットが主役の曲もたくさんありますから、ぜひ、耳を傾けてください!

サクソパート

部の中でもNo.1を誇るとっても仲良しな(主従関係が激しい?)練習熱心なサクソパート!実力はプロ並のドSイケメンパート長、中村(A)!男を泣かすグーパンチは手加減知らず、政光(T)!流暢だけど余計な知識も豊富な韓国人、ジョンビョンジュン(T)!服従の誇りがモットーなドM、引地(A)!実は早食い大食い女、多田(A)!同期の女の尻に敷かれちゃダメ、守矢(T)!低音死ぬ程愛しています、野口(B)!パート長の愛のムチが容赦なく飛び交う毎日…この7名が奏でる音楽の運命はいかに…笑



トランペットパート

やあどうも!トランペットパートだよ◎リーダーの『海坊主』小倉を中心に、いつも明るく楽しく活動しています!それではパート員を紹介します。『変わりゆく島人』節田、『浪速の赤メガネ』覚野、『普通のメガネ』山本、『逆境に負けない男?』夏海(海外出張中)、『ペット界のアイドル・チワワ』石田♀、『韓流笑ウせえるすまん』石田♂、『ナガタじゃないよ、チョウダだよ』長田。以上の8名です!今日は文化会館に俺らの音を鳴り響かせるぞ!!

トロンボーンパート

弦バスから転向しました。いつもニコニコスマイリー太田(1)まだまだです。そんだけ吹けて何を言う、大型新人吉田(1)ハイトーンが得意なTbパートの紅一点山田(2)楽器はテナーバス、頭脳はバストロ、ミョンゲンこと明元(2)個性豊かなパートで唯一の常識人佐藤(3)バストロを軽々と振り回すメガネ男子末安(4)強面だけど優しいんです、パートリーダー藪井(4)以上のメンバーで、日々奮闘しています



フルートパート

フルートパートです。フルートパートは現在2年生2人、1年生1人の3人で活動しています。3人とも大学から始めた初心者なので苦労も多々ありますが協力して頑張っております。フルートの魅力って何でしょうか。ソロが多いので目立てる、曲が多い、吹けるとカッコいい、携行性に優れている…など沢山ありますがやっぱり一番の魅力と言え、人を和ませるあのきれいな音色だと思います。私達もそんな音色を目指して頑張っていきます。



ホルンパート

こんにちは、Horn パートです。Horn という楽器は、「地味だけど、縁の下の力持ち」といった感じの楽器で、Horn パートには目立たないけど、実は頑張っている。そんな人たちが集まっています。Horn は金管の中でも最も難しいといわれていますが、難しい分、他の金管楽器には出せない独特な音色をしています。そんなHorn が私達は大好きです。Horn パートは和音が非常に重要で、実際の曲中でも美しい和音を求められることが多々あります。その為、Horn パートはどのパートにも負けにくい仲良しです。



ユーフォニアムパート

本日は定期演奏会にお越し頂き、ありがとうございます。私はユーフォパートのパート長、三学年 蝦谷です。ところで皆様、『ユーフォニアム(略してユーフォ)』をご存知でしょうか?マイナーな楽器ではありますが、見た目とは裏腹に、美しく優しい音色がします。そして私達はそんな音を出すべく、日々精進しています。それでは、私達三人がお届けするユーフォニアム・サウンドを、ご堪能下さい。



打楽器パート

こんにちは!縁の下の力持ち(?)打楽器パートの紹介です。まずは1年生、ギタリスト海田、ドラマー田中、ここは軽音楽部じゃないぞ!次に頼もしく成長しています2年生須々木、続いて3人いるから3年生、努力家有本、次期パート長木村、気分屋橋田、最後に我々が4年生、年々額が広がる岡本、女の子には優しいパート長後藤、以上8名で活動しております。吹奏楽は管楽器だけに、打楽器のノリもどうぞお楽しみくださいませ!



低音パート

◇フロド・バギンズ(Kento Nagasawa)/Tuba(4)Tubaを破壊する宿命を背負ったこの物語の主人公 ◇アサム/サムワイズ・ギヤムジ(Hirokazu Toeda)/Tuba(4)フロドの家に仕える Tuba 師で親友である◇ガンダルフ(Mizuyoshi Kobayashi)/Tuba(3)Tubaの魔力を知り、助言を与える“低音の仲間”◇アラゴルン(Yukihito Yamada)/Tuba(1)長い間放浪していたが“低音の仲間”のひとりとなる ◇レゴラス(Daiki Ino)/String Bass(2)一番の弓の名手として、志願し“低音の仲間”になる

winds 演奏曲目 concert

第1部

- (1) 陸軍分列行進曲
- (2) 行進曲「軍艦」
- (3) 空の精鋭
- (4) 飛翔
- (5) スペイン組曲より「GRANADA」
- (6) アルメニアン・ダンス Part 1



第2部

- (1) トランペット吹きの休日
- (2) 篤姫
- (3) ジャパニーズグラフィティ ～ウルトラ大行進～
- (4) FUNNY SLIDES
- (5) 組曲 宇宙戦艦ヤマト



winds **第一部** concert**陸軍分列行進曲**

作曲 Charles Leroux

陸上自衛隊の行進曲として有名なこの曲は、元は西南戦争のことを詠った詩に旋律をつけ歌にした「抜刀隊」に、「扶桑歌」の前奏部分を加え、行進曲にしたものです。本曲の主たる旋律である抜刀隊は、1885年（明治18年）に鹿鳴館における大日本音楽会演奏会で発表された、日本初の洋式音楽であるといわれております。なお、作曲者のシャルル・ルルー（フランス）は、それまで速成的で稚拙であった日本陸軍の軍楽隊とその教育を抜本的に改正し、陸軍軍楽隊の演奏技術を大いに向上させた功績者でもあります。

行進曲「軍艦」

作曲 瀬戸口 藤吉

一般に軍艦マーチという通称で知られるこの曲は、1897年（明治30年）頃に准士官の軍楽士だった瀬戸口藤吉が作曲し、1900年（明治33年）に「軍艦行進曲」として誕生しました。現在、海上自衛隊の公式行進曲であり、進水式などで演奏されております。旧日本海軍の公式行進曲でもあり、太平洋戦争中に盛んに演奏されたほか、戦後も街中でBGMとして多く使用されたため、一般によく知られるようになりました。最近でこそ街で耳にする機会は少なくなりましたが、今も根強い人気がある1曲です。

空の精鋭

作曲 矢部 政男

1994年に航空自衛隊創立40周年を記念して作曲された行進曲「空の精鋭」は、「ブラビューラ」に代わって採用された航空自衛隊の新たな公式行進曲です。その名の通り、空を翔ける戦闘機とその情景をモチーフにしており、軽やかで勇壮な曲調となっております。作曲者の矢部政男氏は、現在航空自衛隊航空中央音楽隊のフルート奏者であり、作曲では1993年全日本吹奏楽コンクール課題曲「マーチ・エイプリル・メイ」の作曲者として知られるほか、航空自衛隊アクロバットチーム、「ブルーインパルス」の航空ショー用音楽や政府専用機機内用音楽などを手掛けています。

飛翔

作曲 神明

本曲は、平成14年に防衛大学校創立50周年記念事業の一環で本校同窓会から寄贈された50周年記念行進曲の中の1つです。防衛大学校への入校とともに、今まで生活とはおよそかけ離れた厳しい規律や訓練の中に身を置き、卒業時には帽章の鳩のごとく逞しく、力強く羽ばたいていく防大生の姿をイメージして作曲されました。作曲者の神明氏は陸上自衛隊中央音楽隊勤務。

スペイン組曲より「GRANADA」

作曲 Isaac Albéniz

グラナダとは南スペインにあるアンダルシア州にある都市で、あの有名なイスラムの城、アルハンブラ宮殿があるところです。そこはジャスミンの花々や緑に囲まれており、光を浴びて輝く噴水のアーチはまるで宝石のように美しく見えます。作曲者であるアルベニスが22歳のときに描いたロマンチックかつ切なく哀しいセレナータ、そんなスペインの香り高い名曲をお楽しみください。

アルメニアン・ダンス Part1

作曲 Alfred Reed

吹奏楽に関わったことのある人ならば、誰もが1度は聴いたことのある曲ではないでしょうか？タイトルにあるアルメニアとは、トルコ東部に位置するアルメニア共和国のことです。この曲は、5曲のアルメニア民謡、すなわち『杏の木』、『ヤマウズラの歌』、『おーい、僕のナザン』、『アラギヤズ山』、『行け、行け』から成る曲で、これ自体が1つの組曲のような構成になっています。移り変わるテンポの中で、様々な楽器が異なる印象の旋律を次々と奏でていく様をお楽しみください。

winds **第二部** concert**トランペット吹きの休日**

作曲 Leroy Anderson

1954年に作曲された陽気なギャロップです。3本のトランペットが題名に反して、休みなく細かい音を吹いているのが特徴であり、こんな演奏者泣かせの曲に挑戦します。運動会等でよく耳にするメロディーラインの他にも最後の華やかなファンファーレも見所と言えるでしょう。ルロイ・アンダーソンの作品は、いわゆる「セミクラシック音楽」もしくは「ライト・クラシック」に位置付けられ、意外と耳にしたことのある曲が多数あります。2部の幕開けにふさわしいこの曲。今日は土曜日といえども休んでいる場合ではありません。

篤姫

編曲 吉俣 良

2008年NHK大河ドラマにおいて大ヒットであった「篤姫」。天璋院篤姫という第13代将軍・徳川家定の正室として、江戸城の大奥から時代の激変を見据えていた薩摩の女性の物語ですが、その斬新な作りは幅広い年代に愛されるものとなりました。今回演奏するオープニングテーマを始めとする挿入曲の作曲を手掛けた吉俣良も鹿児島県出身です。桜島の力強さと女性特有のしとやかさというコントラストを、是非頭に思い浮かべてください。

ジャパニーズグラフィティー ～ウルトラ大行進～

編曲 星出 尚志

地球の平和を守るウルトラマン、そんな彼らを描いた曲を、日本の未来を守る防衛大学校生の私たちが演奏いたします。編曲は、『ウルトラマンのうた』、『ウルトラセブンのうた』、『ウルトラマンタロウ』、『帰ってきたウルトラマン』となっています。ウルトラマンと言えばおなじみの、あの旋律から始まりホルンの対旋律が勇ましい『ウルトラセブンのうた』へ移ります。続く『ウルトラマンタロウのうた』では、フリューゲルホルンによる美しく哀愁漂うソロにもご注目ください。

FUNNY SLIDES

作曲 Wim Laseroms

3人のトロンボーン吹きが奏でる、面白可笑しい旋律が特徴的な曲です。トロンボーンと言えばスライド楽器。その自由自在に伸び縮みするスライドを活かした曲で、終始ハイテンポな曲構成になっています。前半の軽やかなテーマから始まり、中間部のハイテンポかつ、ゆったりとした作りの旋律に移っていきます。この楽器ならではの、不思議な音色が活きる旋律をお楽しみください。

組曲 宇宙戦艦ヤマト

編曲 宮川 泰

SFアニメの最高傑作「宇宙戦艦ヤマト」。劇場版第一作公開(1977年)から30年の時を経て、素晴らしい作曲家であった宮川泰のあの音楽を、息子の宮川彬良による吹奏楽のための交響組曲という見事な編曲でお聴きいただけます。私たちの演奏で鮮やかに甦る宇宙冒険ドラマ。ヤマトはガミラス帝国の攻撃から地球を救うことができるのでしょうか。総員戦闘用意!!

winds 顧問・部員紹介 concert

■ 顧問

井上 成美 (電気電子工学科)	松本 喬 (小隊指導教官)
内田 貴司 (電気電子工学科)	高宮真由美 (訓練部学生課)
牧野 正美 (訓練部学生課)	鳥居真由子 (安全保障研究科前期課程学生)
中村 康弘 (情報工学科)	西川 瑠美 (小隊指導教官)
多田 茂 (応用物理学科)	有田 俊作 (理工学研究科)
保田 伸浩 (訓練課海上訓練企画係長)	渡仲 郁夫 (元海上自衛隊東京音楽隊隊長)

■ 部員

Oboe

3学年	林 剛
2学年	松川 隆幸

Clarinet

4学年	西川 貴久
3学年	戸島 隆太
3学年	中村 友哉
3学年	堀田 緑
2学年	山田 優太
2学年	バクサンウク
1学年	佐藤 歩
1学年	甲斐 真由美
1学年	西野 智成

Saxophone

4学年	中村 雅規
4学年	政光 亜由美
3学年	ジョンピョンジュン
2学年	引地 恵理
1学年	多田 絵見
1学年	野口 彩美
1学年	守矢 光治

Trumpet

4学年	小倉 雅樹
4学年	節田 拓也
3学年	山本 慶士
3学年	覚野 千尋
3学年	夏谷 智之

2学年	石田 明里
-----	-------

1学年	石田 豊
1学年	長田 義則

Trombone

4学年	末安 竜士
4学年	薮井 大平
3学年	佐藤 寛樹
2学年	明元 通友
2学年	山田 育実
1学年	吉田 悠一郎

Flute

2学年	川野 秀一
2学年	磯村 佳奈子
1学年	田中 威志

Euphonium

3学年	蝦谷 梨乃
2学年	塩谷 詩織
1学年	三浦 彰敏

Horn

4学年	藤岡 圭介
3学年	篠崎 宏太郎
2学年	淵上 裕美子
2学年	森井 裕允
1学年	森下 智司

Tuba

4学年	長沢 健斗
4学年	戸枝 博和
3学年	小林 瑞佳
1学年	山田 将仁

Percussion

4学年	岡本 知力
4学年	後藤 正人
3学年	有本 光希
3学年	木村 鷹弘
3学年	橋田 幸輝
2学年	須々木 宏介
1学年	海田 礼央
1学年	田中 宏一

Contrabass

2学年	猪野 大輝
-----	-------